

区 分	町 長	副 町 長	課 長	参 事	係 長	合 議
決 裁 年 月 日	平成 30 年 2 月 15 日		提 案 者	農林課農業振興係 主事 荻本 正 ㊞		
件 名	八雲町育成牧場運営協議会					
開 催 日 時	平成 30 年 1 月 26 日 午後 1 時 30 分より		開 催 場 所	役場 議員控室		

**処 理 ・ 真 末**

1. 出席者 別紙のとおり
2. 協議事項 詳細は別紙のとおり
  - ◇ 平成 29 年度育成牧場運営状況について(説明：町)
    - (委員) 了承
    - (共済組合) 繁殖について頭数が少なく、農家によって差がみられる。
    - (町) 農家と打ち合わせをし、より密な管理をしていく。
    - (共済組合) 入牧初期には下痢等の発生が多いため、入牧前の放牧馴致の徹底を図って欲しい。
    - (町) 入牧案内発送時に、入牧前の放牧馴致について周知する。  
入牧初期は巡回の回数を増やすなど、疾病を見逃さないように心がけていきたい。
    - (共済組合) 開業獣医師からの妊娠鑑定の報告等が遅れることがあったため、来年度はより連携を強め、そのようなことがないよう努める。
    - (町) お願いしたい。
  - ◇ 平成 30 年度育成牧場の運営について(説明：町)
    - (委員) 了承
    - (委員) 性判別精液の利用が 10% 増え、哺育・育成が増えて大変になっている。
    - (町) 是非当牧場の利用をご検討いただきたい。  
また、哺育牛の預託、通年預託の要望もあることから、将来的には哺育から育成まで通年で受け入れができるようにしたいと考えている。
  - ◇ 新幹線トンネル残土による土地改良について(説明：町)
    - (委員) 了承